

2009年7月31日

各位

本社所在地 大阪市中央区十二軒町5-12
 上場会社名 株式会社 マンダム
 代表者名 社長執行役員 西村元延
 証券コード 4917 東証第1部
 問い合わせ先 広報IR室長 鈴木良彦
 (TEL.06-6767-5020)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2009年（平成21年）5月13日の決算発表時に公表した2010年（平成22年）3月期（2009年4月1日～2010年3月31日）の第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1.2010年(平成22年)3月期の第2四半期累計期間業績予想数値の修正(2009年4月1日～2009年9月30日) (1)連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	29,400	3,750	3,800	2,000	84.08
今回修正予想 (B)	29,700	4,250	4,330	2,330	99.27
増減額 (B)-(A)	300	500	530	330	—
増減率 (%)	1.0	13.3	13.9	16.5	—
前期第2四半期累計期間の実績	30,870	4,503	4,650	2,463	103.56

(2)個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	21,060	2,810	3,300	2,070	87.02
今回修正予想 (B)	21,760	3,030	3,450	2,150	91.60
増減額 (B)-(A)	700	220	150	80	—
増減率 (%)	3.3	7.8	4.5	3.9	—
前期第2四半期累計期間の実績	21,297	2,821	3,592	2,297	96.59

2.連結業績予想の修正理由について

第1四半期の業績および第2四半期の見通しを踏まえた結果、前回発表(2009年5月13日)の第2四半期累計期間業績予想を上回る見通しとなったため、上方修正いたします。修正理由については、以下のとおりであります。

第1四半期は、国内におけるペーパー商品や制汗剤等の夏シーズン品の牽引により順調に売上拡大したことに加え、海外事業においてインドネシア・マレーシアを中心に現地通貨ベースで売上が好調に推移した結果、増収効果等含め売上総利益の増加が寄与し、段階利益は当初計画を大幅に上回りました。

これらの状況および上半期の市場動向を勘案すると、第2四半期累計期間の業績は、連結・個別ともに前回公表の予想値を上回る見込みであるため、業績予想を上記のとおり修正いたします。

但し、下半期におきましては、当初業績予想時に想定していなかった国内市場競争環境のさらなる激化や原価上昇による採算率の低下、また、海外事業の主となるインドネシアなどで市場に対するマーケティング費用の積み増し等、下半期における下ぶれリスクが見込まれるため、現段階では通期業績予想は変更していません。

通期業績予想につきましては下半期の収益見通しを見極め次第、修正がある場合は、速やかに通期予想を開示いたします。

(注)上記の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報から得た判断に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

以上